

カーボンフットプリント 登録情報



1. 製品情報			
1.1	登録番号	CR-CI03-12004-C	1.7 製品写真  HT-4161-28W/ HT-4161-48W  HT-4161-28/ HT-4161-48
1.2	製品名称 (日本語)	HT-4161 OCRスキャナ	
	製品名称 (英語)	HT-4161 OCR SCANNER	
1.3	製品型式	HT-4161-28W/HT-4161-48W HT-4161-28/HT-4161-48	
1.4	製品の主要仕様・諸元	<ul style="list-style-type: none"> HT-4161-28W/HT-4161-48W 外形寸法(ホッパ・スタッカ収納時)(幅×奥行き×高さ) ; 約410×約331×約380mm 質量 ; 約21Kg 消費電力(動作時) ; 約95W以下 (スリープモード機能時) ; 有 HT-4161-28/HT-4161-48 外形寸法(ホッパ・スタッカ収納時)(幅×奥行き×高さ) ; 約410×約331×約351mm 質量 ; 約18.5Kg 消費電力(動作時) ; 約75W以下 (スリープモード機能時) ; 有 ※製品の改良により予告なく記載されている仕様 が変更になることがあります。	
1.5	CFP算定単位	販売単位 (台あたり)	
1.6	公開日	2012年12月12日	

2. 事業者情報		
2.1	事業者名 (日本語)	株式会社 日立製作所
	事業者名 (英語)	Hitachi, Ltd.
2.2	電話番号	03-5471-2745

3. CFP算定結果およびCFP宣言の内容			
3.1	CFP算定結果 (カーボンフットプリント)	230	kg-CO ₂ e (-48W、規定処理枚数 600,000枚) (端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります)
3.1	CFP算定結果 (カーボンフットプリント)	220	kg-CO ₂ e (-48W、規定処理枚数 300,000枚) (端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります)
3.1	CFP算定結果 (カーボンフットプリント)	210	kg-CO ₂ e (-48、規定処理枚数 600,000枚) (端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります)
3.1	CFP算定結果 (カーボンフットプリント)	200	kg-CO ₂ e (-48、規定処理枚数 300,000枚) (端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります)
3.2	内訳 (ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等) (-48W、規定処理枚数 600,000枚)		
	原材料調達段階	110	kg-CO ₂ e
	生産段階	55	kg-CO ₂ e
	流通段階	4.2	kg-CO ₂ e
	使用・維持管理段階	53	kg-CO ₂ e
	内訳 (ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等) (-48W、規定処理枚数 300,000枚)		
	原材料調達段階	110	kg-CO ₂ e
	生産段階	55	kg-CO ₂ e

3.2	流通段階	4.2	kg-CO ₂ e
	使用・維持管理段階	40	kg-CO ₂ e
	廃棄・リサイクル段階	3.4	kg-CO ₂ e
内訳（ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等）（-48、規定処理枚数 600,000枚）			
3.2	原材料調達段階	100	kg-CO ₂ e
	生産段階	49	kg-CO ₂ e
	流通段階	3.8	kg-CO ₂ e
	使用・維持管理段階	48	kg-CO ₂ e
	廃棄・リサイクル段階	3.1	kg-CO ₂ e
内訳（ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等）（-48、規定処理枚数 300,000枚）			
3.2	原材料調達段階	100	kg-CO ₂ e
	生産段階	49	kg-CO ₂ e
	流通段階	3.8	kg-CO ₂ e
	使用・維持管理段階	38	kg-CO ₂ e
	廃棄・リサイクル段階	3.1	kg-CO ₂ e
数値表示、追加情報の内容			
数値表示 (機能あたり)	<記載内容>		<数値表示の単位>
	※	0.077g	1枚あたり（-48W、規定処理枚数 600,000枚） <small>（端数処理により左記の値は「3.1 CFP算定結果」と若干異なる場合があります）</small>
追加情報 の記載内容 (機能あたり)	<p>【対象製品（1スタック）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製品名 HT-4161 OCRスキャナ ・型式 HT-4161-28、HT-4161-48 ・CO₂排出量 <ul style="list-style-type: none"> -製品あたり : 210 kg-CO₂e -1枚あたり※¹ : 0.07 g-CO₂e/枚 ・主な製品仕様 <ul style="list-style-type: none"> -処理速度 ※² 85 枚/分 (A4横長帳票手書き文字300字 200 dpi) -想定使用年数 ※³ 5 年 -規定処理枚数 600,000 枚/年 		<p>【対象製品（2スタック）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・製品名 HT-4161 OCRスキャナ ・型式 HT-4161-28W、HT-4161-48W ・CO₂排出量 <ul style="list-style-type: none"> -製品あたり : 230 kg-CO₂e -1枚あたり※¹ : 0.077 g-CO₂e/枚 ・主な製品仕様 <ul style="list-style-type: none"> -処理速度 ※² 85 枚/分 (A4横長帳票手書き文字300字 200 dpi) -想定使用年数 ※³ 5 年 -規定処理枚数 600,000 枚/年
	<p>・測定条件；使用時電力は、国際エネルギースタートアッププログラムの「スキャナ」の「スリープ時消費電力および待機時消費電力」に定められた測定方法により測定したスリープ時消費電力と待機時消費電力と、光学式文字読取装置業界標準条件(※²)に定められたカタログ記載の1分間の読み取り動作により測定しております。</p> <p>※¹ 1枚あたりのCO₂排出量は、製品あたりのCO₂排出量を規定処理枚数[枚/年]、及び想定使用年数[5年]で除した数値となります。</p> <p>※² 光学式文字読取装置の処理速度は、通常1分間の処理枚数で表す。光学式文字読取装置から読み込み始めてから認識結果を上位のコンピュータやファイルに出力し終えるまでの処理時間から算出される。測定帳票は手書きの場合、数字が30桁×10行書かれたA4サイズのものを使う。</p> <p>※³ 想定使用年数は、装置耐用年数(5年)として計算しております。</p> <p>※ カーボンフットプリントマークの数値は、機能あたりのCO₂排出量を対象製品<HT-4161-48W（2スタック）>で表示しております。</p>		

		＜記載内容＞	＜数値表示の単位＞
3.3	数値表示 (削減率)	※ 自社比-42%	1枚あたり CO ₂ 排出量の削減率 (HT-4134-48、規定処理枚数 300,000 枚に対する HT-4161-48W、規定処理枚数 600,000 枚の 削減率) (端数処理により左記の値は「3.1 CFP算定結果」と若干異なる場合があります)
3.4	追加情報 の記載内容 (削減率)	従来機種＜HT-4134 OCRスキャナ 登録番号：CR-CIO2-12005＞と 比較した際の1枚あたりのCO ₂ 排出量の削減率をCFPマークに記載。 カーボンフットプリントマークの削減率（自社比）は、機能あたりのCO ₂ 排出量を対象製品＜HT-4161-48W、規定処理枚数600,000 枚＞と 従来機種＜HT-4134-48、規定処理枚数300,000 枚＞とで比較した数値と なります。	
		【対象製品】 ・製品名 HT-4161 OCRスキャナ ・型式 HT-4161-28W、 HT-4161-48W ・CO ₂ 排出量 -製品あたり : 230 kg-CO ₂ e -1枚あたり※1 : 0.077 g-CO ₂ e/枚 ・主な製品仕様 -処理速度 ※2 85 枚/分 (A4横長帳票手書き文字300 字 200 dpi) -想定使用年数 ※3 5 年 -規定処理枚数 600,000 枚/年	【従来機種】 ・製品名 HT-4134 OCRスキャナ ・型式 HT-4134-28、 HT-4134-48 ・CO ₂ 排出量 -製品あたり : 200 kg-CO ₂ e -1枚あたり※1 : 0.13 g-CO ₂ e/枚 ・主な製品仕様 -処理速度 ※2 40 枚/分 (A4横長帳票手書き文字300 字 200 dpi) -想定使用年数 ※3 5 年 -規定処理枚数 300,000 枚/年
		・測定条件；使用時電力は、国際エネルギースタープログラムの「スキャナ」の 「スリープ時消費電力および待機時消費電力」に定められた測定方法により 測定したスリープ時消費電力と待機時消費電力と、光学式文字読取装置 業界標準条件(※2)に定められたカタログ記載の1分間の読み取り動作により 測定しております。 ※1 1枚あたりのCO ₂ 排出量は、製品あたりのCO ₂ 排出量を規定処理枚数 [枚/年]、及び想定使用年数[5年]で除した数値となります。 ※2 光学式文字読取装置の処理速度は、通常1分間の処理枚数で表す。 光学式文字読取装置から読み込み始めてから認識結果を上位の コンピュータやファイルに出力し終えるまでの処理時間から算出される。 測定帳票は手書きの場合、数字が30桁×10行書かれたA4サイズのものを使 う。 ※3 想定使用年数は、装置耐用年数(5年)として計算しております。	
	備考	HT-4161-48W (両面2スタックタイプ) 2スタックモデル最大負荷で評価 HT-4161-48 (両面1スタックタイプ) 1スタックモデル最大負荷で評価	

4. CFP算定結果の解釈		
4.1	CFP算定結果の解釈	<p>・ 原材料調達段階における温室効果ガス排出量が最も多くなりました。これは、購入素材である鉄鋼やプラスチックの生産に起因するものが大きいと言えます。但し、原材料使用量は当社データを利用していますが、原材料製造時のデータは一般的な値を利用しているため、当製品固有の特徴を反映していない場合があります。そのため、この結果は概算値としてご理解ください。</p> <p>・ CFP算定にあたり、原料使用量は当社データを利用していますが、数千点におよぶ部品の製造時データを収集することは困難なため、一般的な原料製造時のデータを利用しています。そのため、当製品固有の特徴を反映していない場合があります。</p>

5. 算定条件					
5.1	認定CFP-PCR名称	IT機器【第5版】	5.2	認定CFP-PCR番号	PA-CI-05
5.3	利用した二次データの考え方	基本データベースver. 1.01 (国内データ)を優先して利用しつつ、利用可能データ (国内) ver. 1.04で補完した。			

6. 検証情報					
6.1	検証方式	個品別検証方式	6.2	システム認証番号	-
6.3	検証番号	CV-CI05-17015	6.4	検証合格日	2018年1月25日

7. プログラム情報					
7.1	プログラム名	カーボンフットプリント コミュニケーションプログラム	7.2	プログラムウェブサイト	http://www.cfp-japan.jp
7.3	プログラム運営者	一般社団法人産業環境管理協会	7.4	プログラム運営者住所	東京都千代田区鍛冶町2-2-1

8	備考	変更日：2015年3月6日 会社合併に伴い社名を変更 2016年3月11日 登録事業者名を変更 2018年1月25日 包装材リサイクル処理見直しに伴い変更
---	----	---

(※) 二次データについては、CFPウェブサイト下記ページ参照のこと。
<http://www.cfp-japan.jp/calculate/verify/data.html>